

花

打って変わって
静かな1人きりの夜
ほったらかしのココロ
冷たい空気に
月明かりが冴える
はじめて上を見た

たまらなく会いたくなるのは
また揺れたいから
変わった色の涙が出そうで
堪える

知らなきゃ良かった喜びは
怠け者に蜜を与え過ぎて
違う空に向かいそうだよ
青い蝶の群れに埋もれていく

くぼみを楽しむのも
埋めるのも下手で
諦めも悪い
そんなママから生まれた
おとぎ話達
はじめて声を出す

とめどなく叫び続けるでしょう
まだ触れたいから
唇を噛んで深く息を吸い
おさえる

知らなきゃ良かった喜びは
怠け者に蜜を与え過ぎて
違う空に向かいそうだよ
青い蝶の群れに埋もれていく

草の下で化ける頃合い
実のある果実は
草の上に種を撒き散らし
弾ける

ここに居るようで居ないような
そんな興奮のしぶき 地ふぶき
答えだけが欲しくなっても
ここに来た理由が
わからなくなっても

眺めてる ただ眺めてる
そう務めようと働くくらい
惑わされそうに艶かしい
青い蝶の群れを目の前にして